

■第8次白糠町社会教育中期計画推進状況の検証及び評価 [平成25年度～平成28年度]

【第1節 生涯学習の環境整備】

| | | | | | | |
|----------|--|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | ボランティア活動の促進 | | | | | |
| 課題 | ○関係部署及び関係機関との連携が必要です ○ボランティア指導者の発掘及び養成が必要です ○ボランティアの活用奨励が求められています | | | | | |
| 推進項目 | ○ボランティア活動機会の提供 ○青少年育成員の登録 ○ボランティア講師の登録及び活用の奨励 ○関係機関への情報提供 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 青少年育成員の登録 | 青少年の健全育成の実践ボランティアを各町内会及び学校から推薦してもらい、関係機関の協力を得ながらボランティア活動の推進を図る。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 学びの支援ボランティア（どさんこ）の活用 | ボランティア講師を発掘し、活動を奨励するとともに、講師と学習者の調整を行う。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ボランティア講師情報の提供 | 学校や団体への情報提供を図るとともに、学習の事例を広くPRする。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の実践者を増やし、活動の機会の充実を図ることができた。 ・関係部署・機関と連携することにより、ボランティア活動を効果的に促進することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動機会を更に充実させるため、今後も積極的なPRや、指導者の発掘と連携が必要である。 | | | | | |
| 社会教育委員見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どさんこ」のPRを充実させる ・講師の発掘 ・問12-1、12-2から、町民は地域の学校やPTA、町内会などへのボランティア活動への参加意欲をもっていることから、行政支援を含めて活動の意識付けと実践活動への参加を促すことが大切に思われる。 ・ボランティア指導者の発掘及び要請はいつ、どの様にして行うのか？ ・高校生のボランティアをさらに増やすよう働きかける必要がある。（今年度から実施している） ・ボランティア指導者の発掘は、喫緊の課題だと思う。たとえば、他町村在住者のレンタル（？）等はあるですか。 ・学びの支援ボランティア（どさんこ）の活用がなかなか年間を通して一部に集中し、限られてきているように感じる。活動機会を今後充実していくために、各講師が年間1回でも活用してお互いの連携を図っていったらよいと考える。 | | | | | |

【第1節 生涯学習の環境整備】

| | | | | | | |
|----------|---|--|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | まちぐるみ運動の推進 | | | | | |
| 課題 | <p>○まちぐるみ運動の啓発及び奨励が必要です</p> <p>○行政各部署の連携についての積極的なしかけが必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○まちぐるみ運動（三愛運動等の奨励、実践）の推進</p> <p>○運動や活動のための環境整備</p> <p>○「出前講座」の実施</p> <p>○「出前講座」の各種団体への周知と活用</p> <p>○学習情報の収集及び提供</p> <p>○学習相談への対応</p> <p>○くらしの便利ガイド等による行政情報の提供</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | まちぐるみ運動の推進 | 広報や関係機関を通じて情報を提供し、三愛運動を一層推進する。身近な環境問題を解決するためにふるさとエコ&クリーンしらぬか等の取組を継続的に進める。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 出前講座の充実 | 各学校や団体への情報を提供し、講師を派遣する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 生涯学習に関する資料収集及び情報提供 | 社会教育団体やサークル活動等の内容把握と活動の紹介を行い、学習情報の収集や提供を行うとともに学習相談に対応し、希望に応じて出前講座や「どさんこ」の講師を紹介・派遣する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | くらしの便利ガイド | 情報提供パンフレット「くらしのガイド」を作成し、転入者等へ配布する。生活情報を町広報の「くらしのカレンダー」等へ掲載する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな事業をとおしてまちぐるみ運動に取り組むことにより、運動が町民に浸透し、啓発や奨励を図ることができた。 ・生涯学習に関する情報を提供することにより、まちづくりに関する意識啓発を図ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちぐるみ運動を更に浸透させるためには、関係機関や行政各部署との連携を強化させる必要がある。 | | | | | |
| 社会教育委員見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動への取組 ・問5-1、13-1から、「健康・スポーツ」が断然多いが、「まちぐるみ運動」の展開も町民に浸透してきていて、これまでの取組の成果を認めることができる。 ・問11と関わって考察すると、子どもたちを健やかに育てるために、地域社会と今後も青少年育成活動などを通して、社会のルールの指導とあわせて「三愛運動」の「まちぐるみ運動」継続推進を重視していく必要を感じる。 ・問12-2の20代、30代の女性の意向に代表されるように、「学校を支援する活動」や「子ども会」などを支援する活動への参加希望が多くあることに注目して、「まちぐ | | | | | |

| | |
|--|---|
| | <p>るみ運動」へつなげる施策を考えることもありではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政各部署の連携が一番大切だと思います。 ・まちぐるみ運動の周知はどうなっているか？ ・学校管理職の意識はどうか？ ・出前講座の講師は、学校のニーズに合っているか？ ・商工青年部も「出前講座」として、議会についての講座を開いていただきました。議会が少し近い存在となり、ためになりました。 |
|--|---|

【第1節 生涯学習の環境整備】

| | | | | | | |
|--------------|---|------------------------------------|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 生涯学習施設等の整備 | | | | | |
| 課題 | ○施設の適正な維持・管理を行うとともに、大規模な修繕に至らないための日ごろの整備を含めた対応が必要です | | | | | |
| 推進項目 | ○社会福祉センターの管理運営 ○老朽化に伴う施設の改修整備 ○縫別自然の家の管理運営 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 社会福祉センターの管理運営 | 条例や規則に基づく管理運営を行うとともに、備品等の計画的整備を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 縫別自然の家の管理運営 | 管理人の配置や施設の修繕、利用者の募集やPR活動を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の適切な管理運営を行うことにより、住民が利用しやすい施設となった。 ・階段の手すりを設置するなど、高齢者が利用しやすい施設となった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も老朽化が進んでいるため、改修整備に伴う予算処置などを計画的に行う必要がある。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縫別自然の家の利用者へのPRをどの様にして行っているのか。 ・利用者にとって、トイレ等の水回りの整備に関心が高い。 ・縫別自然の家の利用方法・料金など簡単にわかるもの（パンフレット等）はあるのでしょうか？ ・10年、20年先を見通した施設の維持・管理さらにいつかはしなくてはいけない大規模改修等への備え（予算も含め）をしていく必要あり。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|----------------------|--|---|---------------|------------|------------|------------|
| <p>施策分類</p> | <p>家庭教育・地域教育支援の充実</p> | | | | | |
| <p>課題</p> | <p>○家庭教育や地域教育における活動が停滞しています ○住民アンケートでは、家庭教育において「親子のふれあい・子どもとの対話」が必要と答えている割合が高いため、これらについての学習機会を提供することが必要です</p> | | | | | |
| <p>推進項目</p> | <p>○子育てのためのふれあいの手引きの配布及び有効活用 ○家庭教育学級の開設 ○白糠町PTA連合会との連携による集合学習会の開催 ○白糠町地域子ども会育成連絡協議会の活動支援 ○町内会への働きかけ</p> | | | | | |
| <p>事業内容</p> | <p>事業名</p> | <p>事業の概要</p> | <p>年次評価※1</p> | | | |
| | | | <p>H25</p> | <p>H26</p> | <p>H27</p> | <p>H28</p> |
| | <p>「えがお」の有効活動</p> | <p>子育てのためのふれあいの手引き「えがお」改訂版を小学校1年生に配布する。</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> |
| | <p>家庭教育学級の推進</p> | <p>町内の幼稚園・保育園・各学校にPTA会員等が参加する学級を開設し、家庭教育に関わる講話や実技の負担金を支出する。</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> |
| | <p>子育てセミナー（家庭教育学級集合学習会）</p> | <p>町内の家庭教育学級の参加者を対象とし、年1回講師を招へいた学習会を開催する。（町P連との共催）</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> |
| | <p>青少年育成団体活動への支援（白糠町地域子ども会育成連絡協議会）</p> | <p>白糠町地域子ども会育成連絡協議会に事業開催協力を行うとともに、補助金を交付する。</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> | <p>3</p> |
| <p>成果と課題</p> | <p>【成果】</p> | | | | | |
| | <p>・さまざまな取組によって、家庭教育や地域教育の推進を図ることができた。 ・青少年育成団体活動への支援を行うことにより、地域の教育力を向上することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>・家庭教育学級は、より効果的な学習とするため、学習内容の再検討や学習プログラムの紹介が必要である。 ・学習活動の参加者が特定の者に限定されており、対象全体への広がりが見られない。</p> | | | | | |
| <p>社会教育委員 見解</p> | <p>《意見・質問・その他》</p> <p>・家庭教育学級の内容を広報活動 ・問9は問10と関わって、「親子のふれあい」「基本的な生活習慣の定着」「子どもの自然体験や生活体験の重視」「あいさつの習慣化」と、家庭教育の中心となる事項をおさえていることから、ここを重点的に再構築した取組を行っていくことが大切ではないか。 ・幼児教育は、「親の学び場である」ことから、全町的な幼児教育（保育園、幼稚園）の向上のための教職員の積極的な交流や研修が必要と思う。（幼児振興協議会の再開など） ・教育委員会と保健福祉課との行政の密な連携をし、現在の各種の取組を強化する。</p> | | | | | |

・家庭教育学級のマンネリ化を排除して、充実のための施策を講ずる。日常の保育や父母との交流、取組の成果の再認識や学級開催における講師の紹介や派遣、結果報告など。

・家庭教育学級をたくさん行ってほしい。

・小中学生下の句かるた大会、小中学生カラオケ大会など楽しく学べることが必要。

・子供に代わって学校を批判するのが子供のためになると考えていることの誤りを理解させることが必要。

・家庭教育は親と子（特に未成年）と考えがちだが、少子化が進む中、介護などの要素を含む家庭教育（夫婦、親子）もあるような気がする。

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|----------|--|--|----------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 社会教育行政の計画的推進 | | | | | |
| 課題 | <p>○委員、職員等指導者としての人材養成を行うことにより、住民の学習に対して支援することが必要です</p> <p>○各種研修事業への積極的な参加が必要です</p> <p>○施設運営や事業充実のための情報収集と連携の推進が必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○社会教育委員、公民館運営審議会委員としての各種研修派遣</p> <p>○社会教育課職員の各種研修派遣</p> <p>○社会教育関係団体の登録</p> <p>○社会教育関係ホームページの充実</p> <p>○専門職員の適正配置</p> <p>○社会教育関係機関への加盟と連携</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価[※1] | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 各種研修会派遣（社会教育委員の研修機会） | 社会教育委員を対象とした管内大会や全道大会に社会教育委員を派遣する。 | — | — | — | — |
| | 専門職員・行政職員の専門性の充実 | 職員を各種研修会へ派遣し、資質能力の向上を図る。 | — | — | — | — |
| | 社会教育関係団体登録 | 町内で活動する各種社会教育関係団体に登録を募る。 | — | — | — | — |
| | 社会教育関係ホームページの整備 | ホームページの整備・充実を図り、生涯学習情報の提供や各種事業の開催結果の周知を行う。 | — | — | — | — |
| | 専門職員の適正配置 | 専門的職員である社会教育主事を配置する。 | — | — | — | — |
| | 管内関係機関との連携 | 管内の社会教育関係団体が主催する各種会議等に参加する。 | — | — | — | — |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業への参加を促進したことにより、委員や職員の資質向上を図ることができた。 ・管内規模・全道規模の関係機関に加盟することによって、専門的な情報の収集や広域での事業を展開することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの研修機会の確保が必要である。 | | | | | |
| 社会教育委員見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員等指導者として他の市町村ではどのようにしているのか。研修をしてよりよい指導を行う。 ・委員の新陳代謝というか、入れ替えることによって活動が広がっていくのではないかなと考えることがある。 ・評価がほしい。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|----------------|--|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 青少年健全育成事業の推進 | | | | | |
| 課題 | <p>○青少年の健全育成に対する町民のより一層の理解や協力が必要です</p> <p>○全町的な運動の広がりのために、取組内容に工夫が必要です</p> <p>○各種事業への参加者が限られているため、周知・啓発が必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○青少年育成センターの運営</p> <p>○白糠町青少年育成員連絡協議会の活動支援</p> <p>○社会を明るくする運動への支援</p> <p>○明日の青少年を考える集いの開催</p> <p>○少年等の自然体験機会の充実</p> <p>○少年等のふるさと学習の機会の充実</p> <p>○青年交流の支援</p> <p>○はたちの集いの自主的な開催</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 青少年育成センターの運営 | 青少年育成員の登録、少年教育の相談、サポート対策会議、祭典等特別巡回活動、育成センター便りの発行 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 青少年健全育成団体活動への支援 | 白糠町青少年育成員連絡協議会の運営、事業への支援・協力、補助金交付 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 社会を明るくする運動への支援 | 事務局としての事業実施 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 明日の青少年を考える集い | 青少年健全育成功労表彰式、「少年の主張」小学生発表会、ふるさと教育事業報告会の開催 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 「少年の主張」中学生発表会 | 町内の中学生による意見発表会。最優秀賞受賞者を釧路総合振興局地区大会へ推薦。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | KIDSギャラリーの開催 | ぼくの・わたしの大好きな家族絵画展の開催（社会福祉センター、西庶路コミュニティセンター） | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ふるさと未来塾 | 年5回小学4～6年生を対象として実施。郷土白糠の自然や文化等の体験学習を実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 八王子市・白糠町子ども交流事業 | 八王子市小学生との宿泊体験交流を実施。補助金を支出。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 海の子山の子（弟子屈町・白糠町）子ども交流事業 | 弟子屈町の小学生との交流学習を実施。負担金の支出。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | はじめての出張 | 小学4年生を対象としてJRで釧路市へ移動し、ホテルのシングルルームに宿泊しながらホテルマンの仕事について学ぶ。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ジュニアリーダーコース派遣事業 | 中学生・高校生を対象として釧路管内の集合学習会へ派遣。町内においてリーダー学習会を開催。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 小中学生自然体験事業への支援 | 小中学生、一般育成者を対象とし、自然体験学習会を夏と冬に2回実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 | |

| | | | | | | |
|--------------|--|---|---|---|---|---|
| | 青年交流会 | 町内の青年団体の代表者が集い、青年交流会や連携した事業を企画し、実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | はたちのつどい | 新成人を対象とし、はたちのつどいの終了後、新成人代表による実行委員会主催で「はたちの同窓会」(懇親会)を開催。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種事業をとおして、子どもたちに生活体験や自然体験、ふるさと学習の機会を提供することができ、青少年健全育成の一助となった。 ・青少年育成センターの運営や青少年育成員連絡協議会への支援をとおして、青少年健全育成に対する一層の理解を得ることができ、多くの町民の協力を得ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年事業参加者が青年リーダーに成長するような繋がりづくりが必要である。 ・事業への参加者が限られているため、周知や事業内容に工夫が必要である。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「明日の青少年を考える集い」や「ふるさと未来塾」「はじめての出張」の取組が充実している。 ・子供達が練習している事、学んでいる事の発表の場を作って、町民に見てもらおう。 ・新しい事業として海の子山の子の交流事業、はじめての出張、これは大変良いと思います。 ・実にかくさんの事業を実施していると思います。学校と連携して、多くの大人(保護者世代の)が関わりながら内容を深めていくと良いと思います。 ・評価が上がっても良いのでは。 ・青年交流会をより良いものに。 ・青年交流会について。役場・農協・漁協・商工の4団体青年部が集まる機会はなかなか無いので、毎回とても楽しみにしています。このことがきっかけで去年は4団体での牧草ロール看板の作成などもできました。今後もこの会はぜひ継続していただきたいです。 ・「少年の主張」は、学校現場と相談のうえ、小学生の意見発表を含めて開催するとよいのではないかと考える。 ・はたちのつどい終了後、新成人と各関係機関と教育委員会の方々と白糠町に対する成人の方々の考えや夢などを気さくな気持ちで交流してみたいと思うのですが。短時間で。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|----------|---|-----------------------------|---------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 女性教育の充実 | | | | | |
| 課題 | <p>○女性団体連絡協議会未加入者の参加奨励とともに、団体の自主的な活動に対する継続的な支援が必要です</p> <p>○事業等への参加者の限定が見られますので、参加の奨励が必要です</p> <p>○女性として必要な「社会問題」についての学習の啓発や奨励が必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○女性のつどいの開催</p> <p>○白糠町女性団体連絡協議会の活動支援</p> <p>○男女共同参画の推進に関わる各種情報の提供</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1] | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 女性のつどいの開催 | 一般女性を対象とした研修会（講演会）の実施 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 女性団体活動の支援 | リーダー研修会等への支援、町民バスの提供、補助金の交付 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 男女共同参画に関わる情報提供 | 一般町民に情報や資料の提供を行う | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性団体が行う町内研修会の運営協力や、町外研修に参加するため町民バスを提供するなどの支援を行うことにより、女性教育の充実を図ることができた。 ・団体会員は、様々な研修会等に参加するなど、積極的な活動が見られた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性団体の自主的な活動に対する継続的な支援が必要である。 ・団体未加入者の参加を促すための効果的なPRや働きかけが必要である。 | | | | | |
| 社会教育委員見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成事業と併せて、社会教育の活動参加・協力の呼びかけを社会教育委員はじめ、町民への呼びかけももっと強めてもよいのではないか。 ・見学だけでも活動が見える。 ・女性団体の中に加わっていないと事業等への参加ができないのか。 ・参加者の地域への声かけが参加の奨励につながります。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|--------------|---|---|----------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 高齢者教育の充実 | | | | | |
| 課題 | ○白洋大学の入学者数が停滞していますので、高齢者により関心のあるプログラムを設定し、学習の啓発、奨励を図ることが必要です | | | | | |
| 推進項目 | ○高齢者大学の開設 ○高齢者大学への入学の推奨及び学習の啓発 ○高齢者大学と他団体との交流 ○高齢者によるボランティア活動の推奨 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価[※1] | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 白洋大学の開設 | 高齢者を対象とし、年間4回の集合学習会を開催する。レクリエーション・懇親会や社会見学などの特別活動、部活動などの実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 白洋大学と他高齢者団体との交流・連携 | 管内の高齢者団体との交流活動を実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ボランティア活動の奨励 | 社会科福祉センター周辺の花壇整備などを実施。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者大学を開設し、多様な学習機会を提供することにより、社会の変化に対応した能力を習得するための学習機会を充実することができ、学生の生きがいづくりに繋げることができた。 ・他団体との交流やボランティア活動をとおして、高齢者の社会参加を促進することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学者が減少していることから、PR方法や、学習内容に工夫が必要である。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より楽しい白洋大学のあり方を探る ・家で一人でボーっとしている人が若い人(60~65才くらい)でもいます。参加したら楽しくなる、元気が出るような学習が必要。 ・高齢者が家にとじこもることなく、外に出ることが心身の健康に役立ち、医療費減につながりますので、参加促進の工夫をお願いします。 ・高齢者の係わるすべての施設等との連携や要望があれば出前講座的なことは可能でしょうか(出張白洋)。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|--------------|---|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 成人教育の充実 | | | | | |
| 課題 | <p>○身近で気軽に参加できる学習内容、方法等の検討が必要です</p> <p>○地域の人材や素材、団体等の活動を生かした講座の開設が求められています</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○学習者アンケートの実施</p> <p>○社会教育関係団体、文化団体・サークルとの連携</p> <p>○地域情報の収集整理</p> <p>○他市町村・各種団体の情報収集</p> <p>○公民館講座の開設</p> <p>○町機関、各種団体との連携講座</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 公民館講座 | 町民を対象に一般講座やリクエスト講座、オープンサークル講座などを開催し、町民に学習機会を提供する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 公民館土曜サロン | 公民館利用促進のために年間5回程度イベントを開催し、町民の交流機会を提供する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理に関する講座など町民のニーズに対応した講座を実施したことで、楽しく学習を深める機会を提供することができた。 ・外国語指導助手を講師として、英語や中国語講座を開設することができた。身近な人材を活用しながら質の高い講座内容を提供することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな人材の発掘と活用を図るとともに、各種団体や関係部局と連携する。 ・地域資源を活用した多様な学習機会を提供するとともに、若い世代や初心者の方も気軽に参加できる事業内容を検討する。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民の意見を吸い上げて実施（講座など） ・公民館の土曜サロンの開催の知らせは何ですか？ ・成果が出ているように感じられる。 ・町民のニーズに対応した講座作りは大変良いと思います。（すでにあっただらすみません）たとえば福祉課と連携で介護関係についてなどあるとよいかと思います。 | | | | | |

【第2節 社会教育の活動】

| | | | | | | |
|------------|---|--|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 読書機会の拡充 | | | | | |
| 課題 | <p>○町民に親しまれ利用される図書室づくりが必要です</p> <p>○子供の読書活動を推進するための積極的な事業展開が必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○定期的な蔵書点検の実施</p> <p>○図書リクエストの対応</p> <p>○図書指導員の配置と研修の実施</p> <p>○円滑な業務のための点検と改善</p> <p>○新刊情報・ベストセラー情報等の積極的な活用</p> <p>○図書だよりの充実</p> <p>○学校・幼稚園・保育園等との情報交換・連携充実</p> <p>○お話会（読み聞かせ会）の開催</p> <p>○保護者への情報提供と啓発</p> <p>○「ふるさとブックスタート」推進</p> <p>○図書室事業の充実</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 図書室の運営 | 図書指導員（司書）を配置し、図書館業務の適切な運営を行い、サービスの充実を図る。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 図書室情報の提供 | 新着図書情報を町広報に掲載する。図書室だよりに「読書王」を年間5回程度発行し、町民に情報を提供を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 図書の団体貸出 | 保育園・幼稚園・学校へ団体貸出を行い、子どもたちの読書活動を支援する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 学校図書館サポート事業 | 月1回図書指導員を学校に派遣し、学校図書の充実を図る。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | おはなし会 | 毎月第3土曜日に公民館とふれあい児童館で図書ボランティアによる読み聞かせ会を実施する。周知チラシによって保護者向けの資料掲載を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 春のヨムヨム・フェア | 町民全般を対象としてテーマに合わせた本の展示会や図書館クイズ、おはなし会、子ども縁日などを開催する。 | 4 | 4 | 4 | 4 | |

| | | | | | | |
|--|----------------|---|---|---|---|---|
| | 秋のヨムヨム・フェア | 町民全般を対象としてテーマに合わせた本の展示や図書館クイズ、お話し会、本のリサイクル市などを開催する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 図書室ボランティアの育成 | 町民全般を対象に募集し、図書室事業への参加・協力や図書指導員の業務補助を依頼する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | おススメ本POP作品集の発行 | 小学生・中学生からおススメ本POP作品を募集し、応募者の作品集を発行する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | ふるさとブックスタート | 4か月検診時に本のプレゼントとボランティアにより制作されたブックバックをプレゼントする。 | 4 | 4 | 4 | 4 |

| | |
|--------------|--|
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書リクエストへの迅速な対応や情報提供、開催イベントの内容などさまざまな取組を工夫し、図書室機能の充実を図った。 ・ 図書室ボランティアやブックバックボランティアの積極的な協力を得ることができた。 ・ 読み聞かせボランティアや図書指導員と連携して幼児や児童を対象に読み聞かせを行ったことで、参加者の読書への興味・関心を高めることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係者やボランティアと連携を図り、図書室サービスや運営の充実を図る。 ・ 読書活動の普及、啓発、図書室利用促進のための各種事業の継続実施。 ・ 読み聞かせによるさまざまな効果について保護者へ情報提供し、子どもたちが本に触れる機会を拡充していく。 |
|--------------|--|

| | |
|----------------------|--|
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書人口を増やすための方策 ・ 読書感想文の発表会など ・ 秋のヨムヨム・フェア、良いと思います。 ・ 図書貸出のインターネットサービスの取組はあるか。 ・ 白洋大学のボランティア活動の一つとして、読み聞かせボランティアをしてはどうか。高齢者と子供がふれあう機会が増えることで高齢者も元気づけられたり、子どもたち、親も学べることはあるのでは？ |
|----------------------|--|

【第3節 文化活動】

| | | | | | | |
|-------------|---|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 文化芸術活動の充実 | | | | | |
| 課題 | ○文化芸術の鑑賞機会の拡充が必要です ○だれもが気軽に楽しく活動できる参加機会の拡充が必要です | | | | | |
| 推進項目 | ○文化芸術鑑賞会の開催 ○総合文化祭の開催 ○文化団体の自主事業実施推奨・援助 ○芸術文化ギャラリーの設置 ○文化活動強調期間の設定 ○文化団体の活動支援 ○文化団体の活動情報の収集と提供 ○文化団体の自主事業実施奨励・援助 ○文化団体の活動支援 ○文化団体の活動情報の収集と提供 ○文化振興助成金 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 子ども芸術文化鑑賞会 | 幼稚園・保育園児とその保護者、未就学児とその保護者を対象として人形劇などの鑑賞会を開催する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 小中学生芸術文化鑑賞会 (小学校公演) | 町内の小学生とその保護者等を対象とし、芸術文化を鑑賞する機会を提供する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 小中学生芸術文化鑑賞会 (中学校公演) | 町内の中学生とその保護者等を対象とし、芸術文化を鑑賞する機会を提供する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 劇団四季ミュージカル公演鑑賞 | 鉏路管内小学生を対象に鉏路市教育委員会が主催する鑑賞会に参加する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 総合文化祭 | 社会福祉センターと西庶路コミュニケーションセンターを会場として実施。作品展やお茶会、芸能発表会、各団体による発表会などを開催。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 芸術文化ギャラリーの設置 | 社会福祉センターロビーにて町民の作品を展示する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 文化活動強調期間の設定 | 9月～11月を強調期間とし、文化事業や活動の周知を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 | |

| | | | | | |
|-------------------|---|---|---|---|---|
| 文化団体の活動支援 | 文化団体やサークル等への助言・協力、活動状況の把握と情報提供を行う。また、事業後援を行い、開催協力をする。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 文化振興助成金の交付 | 文化活動を行う個人・団体・学校に助成金を交付する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 白糠町文化協会補助金 | 文化協会の運営・事業への支援を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 白糠町青少年音楽祭実行委員会補助金 | 青少年音楽祭の開催事業費を支援する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 文化活動賞の贈呈 | 全国規模の大会で好成績を収めた町民を対象に贈呈する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 文化会館建設事業 | 各種文化施設の資料整備・情報提供を行う。 | 2 | 2 | 1 | 1 |

| | |
|--------------|---|
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体運営や事業に対する助言や協力、助成金や補助金による支援によって団体の自主的な活動が展開された。 ・ 総合文化祭では、文化団体やサークルと連携して町民ギャラリーを設置したり体験の機会を提供したりしたことで、多くの町民が文化活動に慣れ親しむ機会となった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化活動のさらなる活性化に繋げるため、各団体への支援やより効果的な補助金や助成金の活用を模索する必要がある。 ・ 発表や参加などさまざまな学習機会の拡充を図り、町民だれもが気軽に文化活動に親しむことのできる環境づくりが必要である。 |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問 14-1、14-2で見ると、文化活動についての活動状況や要望は多岐にわたっていることから、「どこで」「だれが」「どんなことをしているか」の把握と、参加のための問い合わせ先や紹介などの活動が基本のような気がする。 ・ 問 15 の文化活動への参加機会や成果の発表については、発表の機会の工夫と鑑賞の機会の充実の工夫に尽きると思う。 ・ 課題のとおりだと思います。 ・ 多くの町民が文化活動に関わっている様子が見受けられる。 ・ 今後も様々な補助金・助成金を活用した上で、ナマのまたは、本物の芸術に町民が触れる機会をお願いします。 |

【第3節 文化活動】

| | | | | | | |
|------------|---|--|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 郷土の歴史と文化の伝承活動推進 | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ○団体活動の活性化と事業推進が必要です ○郷土資料の活用と施設の整備が必要です | | | | | |
| 推進項目 | <ul style="list-style-type: none"> ○各郷土芸能団体の活動支援・事業協力 ○郷土芸能団体との連携事業 ○白糠アイヌ文化保存会の活動支援・事業協力 ○白糠のアイヌ民族と台湾先住民族との文化交流事業の推進 ○アイヌ文化保存・伝承事業への支援、人材活用の促進 ○保管郷土資料の整理、調査、研究の促進 ○保管・展示施設の整備 ○情報提供の充実 ○記念碑の維持管理と情報提供の推進 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 白糠駒踊りの保存・伝承活動の推進 | 駒踊り保存会の活動や事業を支援及び後継者養成事業への協力 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 郷土芸能の保存・伝承活動の推進 | 各保存団体の活動状況を把握し、活動や事業への支援、情報提供及び活動機会の提供を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 白糠町郷土芸能振興会補助金 | 郷土芸能振興会の運営・事業への支援 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 白糠駒踊り保存会補助金 | 駒踊り保存会の運営・事業への支援 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | アイヌ文化の保存・伝承活動推進 | アイヌ文化保存会の活動・事業への支援や各学校でのアイヌ文化出前講座の実施。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 白糠アイヌ文化保存会補助金 | アイヌ文化保存会の運営・事業への支援 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 白糠アイヌ民族と台湾先住民族との文化交流事業 | アイヌ協会白糠支部、アイヌ文化保存会と連携し、台湾烏来区や台湾烏来タイヤル族との友好交流提携に係る訪問等を実施する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 地域創生加速化交付金に係る「観光資源を磨き上げた観光地域づくり」事業 | 地域活性化プロジェクト推進事業やアイヌ文化を核とした観光づくりを実施する。 | / | / | / | 4 |
| 郷土資料の保管と活用 | 旧河原小中学校に替わる新たな保存場所の検討や郷土資料の調査・研究、企画展示を実施する。 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 埋蔵文化財の保存 | 埋蔵文化財保護のための事前協議や情報提供、出土文化財の活用を進める。 | 4 | 4 | 4 | 4 | |

| | | | | | | |
|--|-------------|--|---|---|---|---|
| | 「白糠の文化財」の改訂 | 掲載内容の再調査を行い、新資料作成へ向けた情報収集を行う。 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 記念碑の維持・管理 | 記念碑周辺の草刈を実施。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 郷土資料館整備構想策定 | 郷土資料の調査・研究と連動し、施設の構成や展示方法に関する資料の収集と検討を進める。 | 2 | 2 | 2 | 2 |

| | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|--|
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土芸能振興会やアイヌ文化保存会への補助金支出やさまざまな支援によって、団体の自主的活動を促進し、郷土芸能やアイヌ文化の保存伝承活動や後継者の育成に向けた取組を活性化した。 町内外における各団体の積極的なイベント出演により、町の郷土芸能をPRすることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金のより効果的な活用を促し、文化活動の活性化に繋がる継続的な支援が必要。 各団体とより一層連携し、後継者養成や文化伝承へ向けた事業継続・発表機会の拡充を図る。 郷土芸能の大切さについて理解を深める学習機会の提供を検討する。 | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|--|

| | | | | | | |
|--------------|---|--|--|--|--|--|
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 問 16 の郷土芸能や郷土資料から学ぶ活動については、「ふるさと教育」と結んだ、講座や現地見学会などの開催など、他の事業とあわせて実施可能か検討してみるもよいのではないか。 郷土芸能の大切さについての理解を深める学習機会をもっと多く取り入れてください。 白糠町の歴史を知る郷土資料の展示方法の工夫改善、PRにより町外からの見学者を増やす。 郷土資料保存場所の検討を是非取り進めていく必要がある。町内に施設の検討を進めてほしい。 アイヌ協会白糠支部が台湾烏来タイヤル族との友好交流が決定された。今後、白糠町文化交流事業で来町の時は、町民をはじめ、関係機関との交流会事業も実施してほしい。 | | | | | |
|--------------|---|--|--|--|--|--|

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

| | | | | | | |
|----------|--|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 生涯スポーツの充実 | | | | | |
| 課題 | ○身近で気軽に楽しめるスポーツの充実が求められています ○住民のニーズに応じた機会の提供が必要です | | | | | |
| 推進項目 | ○スポーツ教室の開催 ○各サークル団体の情報提供 ○スポーツボランティアの発掘 ○ニュースポーツ大会への支援 ○パークゴルフ大会開催への支援 ○スポーツ教室終了後のグループ化支援 ○総合型地域スポーツクラブへの支援 ○野外スポーツ活動団体への支援 ○ファミリースポーツ大会の開催 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | スポーツ教室等 | 町民を対象とした各種スポーツ教室を開催し、体力づくり・健康づくりの機会を提供する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 運動適正・体力テスト | 小学生以上を対象とした運動能力適正テストや新体力テストを行う機会を提供する。 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 総合型地域スポーツクラブへの支援 | 総合型地域スポーツクラブ「西庶路こだまクラブ」へスポーツ施設の利用優遇を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 野外スポーツ活動の推進 | 環境整備や他地域での大会等の情報提供を行う。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり・健康づくりの機会提供を通じてスポーツ活動を行うきっかけづくりができた。 ・スポーツ施設の利用優遇を行うことで地域住民の自主的なスポーツ活動を支援することができた。 ・ニュースポーツ大会の開催及び支援により実践する機会を提供しスポーツ活動を推進することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の育成及び人材の確保は重要であり、競技者から指導者への導きを含めた取組が必要である。 ・健康づくりを意識した教室の検討が必要である。 ・運動能力適正テストは実施できているが、新体力テストについては実施することができていないので開催方法等を検討しなければならない。 | | | | | |
| 社会教育委員見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問17-1、問17-2、18で見ると、「だれでも気軽に参加できるような講座や教室」の開催の要望が強い。その要望にどう応えていくかも大切だが、町民自身が創り出していく少人数からのスポーツ活動の奨励を町民の活動事例をあげながら、紹介、広報していくのも有効かも。 例として <ul style="list-style-type: none"> *〇〇さんと2人で毎朝散歩から *数人で□□学園まで散歩しているとか *自然散策の集い（山菜採り、〇〇まで行こう、△山登りなど） ・子供から老人まで楽しめるスポーツ、体力づくり、もっと増やしてほしいです。 ・肥満対策の必要性を学習することと、連動させる。 ・大会開催日、大会成績等の情報を強化 ・小中学校で実施している全国体力調査とのリンク | | | | | |

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

| | | | | | | |
|------|--|---|--------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | 競技スポーツの充実 | | | | | |
| 課題 | ○団体スポーツのチーム編成が困難な状況にあり、スポーツの普及が必要です ○指導者の不足及び高齢化の現状にあり、指導者の発掘・育成が必要です | | | | | |
| 推進項目 | ○各種大会出場への助成 ○スポーツ指導者の発掘・育成 ○幼少期からのスポーツ普及活動 ○体育協会及びスポーツ少年団への支援 ○町技（バレーボール・バドミントン）の振興 ○競技スポーツ団体の強化練習・合宿の支援 ○競技団体等への体育施設等活用支援 | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価※1 | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | スポーツ推進助成事業 | 全道・全国大会への参加・出場経費を助成する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | スポーツ指導者研修会 | 町内のスポーツ指導者を対象として研修機会を提供する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 幼児向けスポーツ教室 | 親子を対象としたスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会や親子がふれあう機会を提供する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 体育協会及び加盟団体への支援 | 駅伝大会や加盟団体レクリエーション、体育協会表彰式を開催し、町内のスポーツを振興する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | スポーツ賞の贈呈 | 全道大会・全国大会で好成績を収めたものに授与する。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | スポーツ少年団本部及び参加団体への支援 | スポーツ少年団員への支援・協力や運営費の補助を行う。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 町技スポーツの振興 | スポーツ施設の優先利用や道東中学バレーボール大会への補助、スポーツ教室の開催等を行う。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | スポーツ活動強調期間の充実 | 9月～11月を強調期間に設定し、体育協会加盟団体が体育の日記念競技大会を開催するとともに、スポーツ活動の周知と参加を奨励する。 | 4 | 4 | 4 | 4 |

| | | | | | | |
|----------------------|---|---------------------------------|---|---|---|---|
| | スポーツ大会の充実 | 体育協会加盟団体にスポーツ施設の利用優遇を進める。 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 学校開放事業 | 町立学校の体育活動施設を開放し、スポーツ活動環境を充実させる。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ指導者研修会は、指導者と児童・生徒に加え、一般の町民も参加できる研修機会として、参加者からは高い評価を得ることができた。 ・体育協会は、加盟団体の主催事業を支援することにより円滑な運営が図られ団体活動を推進することができた。 ・町民のスポーツ活動への参加機会の提供と参加意識を高めることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会は年々加盟団体が減少していることから、団体活動存続のための取組を検討する必要がある。 ・各種団体が自主的・主体的な運営を図るための指導・助言や支援が必要である。 ・少子化により、スポーツ少年団・学校部活動（特に団体競技）に対する新たな支援を検討する必要がある。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化による部活動の停滞がどこの市町村でもあり、検討課題である。 ・ロードレースに町民の参加がほとんどいないことは、課題解決のヒントになるのでは？ ・スポーツ賞の選考については、今後も慎重な検討が必要である。 | | | | | |

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

| | | | | | | |
|--------------|---|--|----------|-----|-----|-----|
| 施策分類 | スポーツ施設の充実 | | | | | |
| 課題 | <p>○施設の日常的な点検で早期発見、小規模による長寿命化を図ることが必要です</p> <p>○指定管理者制度の導入に関して、事例研究と対象施設の検討が必要です</p> <p>○より一層のスポーツ施設としての機能の充実と整備が必要です</p> | | | | | |
| 推進項目 | <p>○温水プール及び総合体育館ほか12施設の月例点検（安全管理の日）の実施</p> <p>○指定管理者制度導入によるメリット、デメリットの把握とその対策の研究及び指定管理者制度導入施設の検討</p> <p>○スポーツ施設のより一層の機能充実と経費削減を図るための検討</p> <p>○第8次白糠町総合計画との連動した施設配置と整備計画の策定</p> | | | | | |
| 事業内容 | 事業名 | 事業の概要 | 年次評価[※1] | | | |
| | | | H25 | H26 | H27 | H28 |
| | 施設の運営・管理 | 温水プールや総合体育館など14のスポーツ施設において指定管理者制度を導入し、効率的な施設管理とサービスの向上を図る。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 施設の整備・充実 | 老朽化する施設・各種機器・用具等の計画的な修繕・整備等により施設の長寿命化を図る。 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 施設整備計画の策定 | 長期的な展望に立ち、計画的な改修等を実施する。 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 成果と課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 温水プールは、温浴施設の効果と指定管理者による民間ならではの工夫と機動力により、サービスの向上と施設の活性化が図られ利用者が増加している。 総合体育館は、ダンススタジオを活用した自主事業の展開によりサービスの向上が図られ、利用者の増加につながっている。 温浴施設の寄附により温水プールの機能が充実し、あわせて実施した関係施設の整備により利用者へのサービス向上を図ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者への指導・助言とともに、連携を深めることにより、施設の適切な管理運営とサービス向上を図る必要がある。 スポーツ団体等が実施する事業への支援・協力体制等、施設運営の充実を図る必要がある。（スポーツ団体との関係強化） 老朽箇所・補修が必要な箇所について、今後も計画的な修繕を進める必要がある。 | | | | | |
| 社会教育委員 見解 | <p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 温水プール、温浴施設は大変良いと思います。 浴室（着替）の掃除が少したくない。 成果の広報を強化する。 温水プール・ジムの施設の充実度は高い。また、利用料金も格安で、町外の方からもうらやましいといわれます。 温水プール、温浴施設、またダンススタジオ利用の活性化が図られ、利用者が増加したことは良かった。 今後、さらに多くの町民が参加（利用）することを考えて、年に何回か町民バス利用の計画はどうですか。高齢化している町民が一人でも体験でき、各施設を利用してもらう。 | | | | | |

【※1】 「活動状況に関する点検評価」による

4：想定した以上に達成・想定した以上に順調に進捗

3：想定どおり達成・概ね順調に進捗

2：一定の成果が上がっているが一部については想定どおり達成できなかった・進捗にやや遅れが見られる

1：想定どおりには達成できなかった・想定したとおりには進捗していない